

# おき こふん ～隠岐の古墳を調べよう～

年 組 名 前

隠岐には、400基以上の古墳が造られています。最も大きな古墳は、6世紀後半に造られた平神社古墳です。

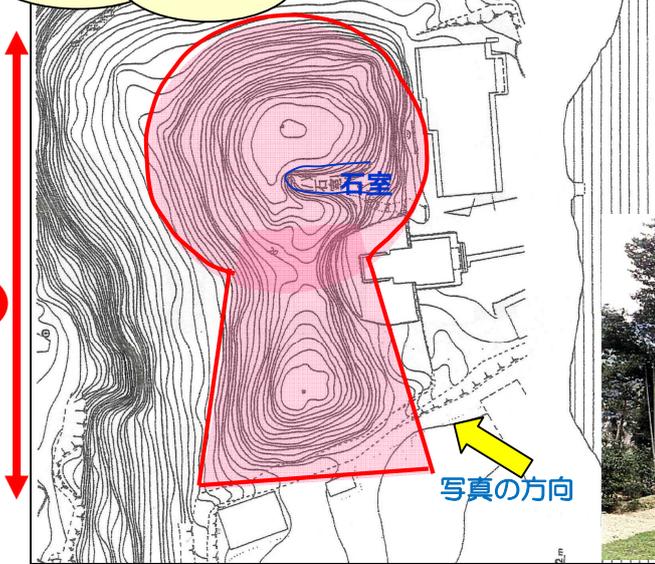
- 丸と台形を組み合わせている。
- 神社の建物と同じくらいの高さをしている。
- まっすぐな形だし、きれいな丸だね。



12m

24m

48m



写真の方向

平神社古墳の測量図

## Challenge



- ① 平神社古墳の長さは何mでしょう？  
正しいと思う長さに○をつけましょう。



現在の平神社古墳の全景

②古墳の形を見て、気がついたことや疑問を書きましょう。

- 円と台形を組み合わせた形だ。なぜこんな形なんだろう。
- 大きいね。高さは何mあるんだろう。
- どうやって造ったのかな。
- どれくらい時間がかかったのかな。
- どんな人のお墓なのかな。

• 「前方後円墳」といいます。



- ③ 右の写真は平神社古墳の「石室」です。  
「石室」とは石を積み上げて作った部屋で、その中に人を埋葬しました。  
現在はこわれていますが、昔は、高さが約1m50cm、幅が約2m、奥行きが8m以上もの大きさでした。  
どんな人が、埋葬されていたと思いますか。



平神社古墳の石室

- これだけ大きな墓を造れる力を持った人。
- たくさんの人に命令できる人。
- お金をたくさん持っている人。
- 隠岐地方の王。